

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)湘南流通センター棟新築工事	階数	地上2F
建設地	足柄上郡山北町岸字茱萸木507番1他	構造	S造
用途地域	工業地域・都市計画区域(区域区分非設定都市計画区域)	平均居住人員	5人
地域区分	5地域	年間使用時間	2,100時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2021年9月 予定	評価の実施日	2020年10月6日
敷地面積	7,830 m ²	作成者	大和ハウス工業(株)横浜支社 建築一級建築士事務所
建築面積	4,399 m ²	確認日	2020年10月13日
延床面積	7,906 m ²	確認者	大和ハウス工業(株)横浜支社 建築一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.0

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

46 (kg-CO₂/年・m²)

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Qのスコア = 2.9

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

音環境	N.A.
温熱環境	N.A.
光・視環境	N.A.
空気質環境	N.A.

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.6

機能性	N.A.
耐用性	3.0
対応性	4.2

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.4

生物環境	2.0
まちなみ	3.0
地域性・	2.0

LR 環境負荷低減性

LRのスコア = 3.0

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.0

建物外皮の	N.A.
自然エネ	N.A.
設備システ	N.A.
効率的	3.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

水資源	3.0
非再生材料の使用削減	2.7
汚染物質回避	3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.3

地球温暖化への配慮	N.A.
地域環境への配慮	3.5
周辺環境への配慮	3.2

3 設計上の配慮事項

総合		その他
JR東山北駅から徒歩で12分の工業地域に、倉庫単一用途の計画をした		
Q1 室内環境	Q2 サービス性能 階高3.9m以上、壁長さ比率0.1未満と空間にゆとりのある計画をした	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル 内装はLGS下地として躯体との分別を容易にしている	LR3 敷地外環境 光害対策チェックシートの項目の過半を満たす

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される